

平成二十九年三月

大正大学大学院研究論集

第四十一号

大正大学

大正大学大学院研究論集 第四十一号 目次

◆ 論文（院生）

- 『四種曼荼羅義』の思想について……………野々部 利生（1）
- 奈良・平安時代の二重円相光背……………杉田 美沙紀（29）
——形状と作風の展開——
- 光武帝期の宗廟制と政治……………上 條 駿（53）
- ◆学内学術研究発表会要旨……………大塚 秀哉（74）
- ◆大学院修士学位論文題名一覧（平成二十八年）……………（81）
- ◆ 論文（院生）
- 『金剛界大曼荼羅諸天建立』について……………木村 美保（98）
——「勝義」と「世俗」を中心に——

三十二相・八十種好と波羅蜜……………金 順子 (110)

——『Karuṅāpūṅḍarīka』を中心として——

「地域の教育力」に関する概念整理と分析枠組み……………神田 雅貴 (128)

伝統保持と観光化からみる山岳聖地の真正性について……………高田 彩 (152)

——武州御岳山を事例に——

執筆者紹介



野々部利生 仏教学研究科 博士後期課程 仏教学専攻

杉田美沙紀 文学研究科 博士後期課程 史学専攻

上條 駿 文学研究科 博士後期課程 史学専攻

木村 美保 仏教学研究科 博士後期課程 仏教学専攻

金 順子 仏教学研究科 博士後期課程 仏教学専攻

神田 雅貴 人間学研究科 博士後期課程
福祉・臨床心理学専攻 人間科学専攻

高田 彩 文学研究科 博士後期課程 宗教学専攻



**JOURNAL OF THE GRADUATE SCHOOL
TAISHO UNIVERSITY
(TAISHO DAIGAKU KENKYURONSHU)**

No.41 March 2017
CONTENTS

NONOBE Risho A Study on the Thought of <i>Shishu-mandala-gi</i>	(1)
SUGITA Misaki The Double Ring Halo of Japanese Buddhist Sculptures in the Nara and Heian Periods - Development of Shapes and Styles	(29)
KAMIJO Shun Confucianism and Politics in the Period of Guang Wu Di	(53)
KIMURA Miho A Study of the <i>Vajradhātu-mahāmaṇḍala-sarvadeva-vyavahāna-nāma</i> Focusing on “Paramārtha” and “Saṃvṛti”	(98)
KIM Soon Ja The 32 Major Marks and 80 Minor Marks of the Buddha and Pāramitā Focusing on the Karūṇāpuṇḍarika	(110)
KANDA Masaki The Concept and Analysis of the “Power of Education” Framework in Local Communities	(128)
TAKATA Aya Maintaining the Traditional and Sacred Ground of Mt.Mitake:Research of Shugendo from Tourism Point of View	(152)

平成二十八年年度 學術委員會

委員長 白木 太一

副委員長 近藤 直司

委員 西村 実則

〃 沖倉 智美

〃 歌田 明弘

〃 水田 健輔

〃 森田 百合子

〃 上村 香織

平成二十九年三月十五日 発行

大正大学大学院研究論集 第四十一号

発行人 大塚 伸夫

編集 大正大学

東京都豊島区西巢鴨三丁目二〇番一号

印刷 株式会社ティーマップ
東京都豊島区西巢鴨三丁目二〇番一号

東京都豊島区西巢鴨三丁目二〇番一号
発行所 大正大学

電話 〇三(三九一八)七三二一(代表)

No.41

March 2017

**TAISHO DAIGAKU
DAIGAKUIN
KENKYURONSHU**

JOURNAL OF THE GRADUATE SCHOOL
TAISHO UNIVERSITY

Published
by
Taisho University
Tokyo